



2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月8日

上場会社名 川西倉庫株式会社

上場取引所 東

コード番号 9322 URL <https://www.kawanishi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川西 二郎

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 米井 雄一

TEL 078-671-7931

四半期報告書提出予定日 2022年11月9日

配当支払開始予定日

2022年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	13,932	24.9	712	53.3	760	46.3	492	53.0
2022年3月期第2四半期	11,152	5.6	464	145.7	519	113.9	322	16.6

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 1,352百万円 (174.6%) 2022年3月期第2四半期 492百万円 (204.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	64.43	
2022年3月期第2四半期	42.17	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	38,041	21,386	48.9
2022年3月期	36,883	20,080	47.8

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 18,613百万円 2022年3月期 17,642百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		8.00		6.00	14.00
2023年3月期		9.00			
2023年3月期(予想)				7.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2022年8月8日の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしましたとおり、2023年3月期の通期連結業績予想につきましては、現時点で合理的な予想数値の算定を行うことが困難であるため未定としております。今後、業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	8,258,322 株	2022年3月期	8,258,322 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	611,575 株	2022年3月期	611,575 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	7,646,747 株	2022年3月期2Q	7,636,718 株

(注)自己株式数については、「株式給付信託(BBT)」制度に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が所有している当社株式を含めて記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和され、経済社会活動が正常化に進む中で、7月以降の新型コロナウイルス感染症の急拡大に加えて、資源・エネルギー価格の上昇や急速な円安の進行もあり、今後も不透明な状況が続くものと予想されます。

このような状況のもと当社グループは、2024年度を最終年度とする中期経営計画『Vision2024物流イノベーションへの挑戦』で掲げる、物流センターの機能拡充や運送部門強化、海外物流業務の強化による既存事業の拡大・強化、次世代型物流倉庫の建設や基幹システム再構築の検討など、成長に向けた取組と戦略的投資の調査研究に取り組んでおります。

その結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は以下のとおりとなりました。

当第2四半期連結累計期間においては、国内物流事業では、昨年同期から回復基調であった貨物の荷動きが依然として好調に推移し、倉庫業、港湾運送業、運送業等の各事業で前年同期を上回り、国際物流事業についても海上運賃が引き続き高水準で推移したほか、為替の影響や貨物の取扱いも堅調に推移したことにより、営業収益、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益については前年同期を上回りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は前年同期比24.9%増加の13,932百万円、営業利益は前年同期比53.3%増加の712百万円、経常利益は前年同期比46.3%増加の760百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比53.0%増加の492百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①国内物流事業

国内物流事業においては、貨物の取り扱いが堅調に推移し、倉庫業務においては入出庫高、保管高とも前年同期を上回り、神戸港での港湾運送取扱業務についても前期に引き続き好調に推移したほか、貨物運送取扱業務等も堅調に推移いたしました。また、昨年11月に横浜で稼働した新倉庫の影響もあり営業収益は前年同期に比較して増加いたしました。

その結果、営業収益は前年同期比10.3%増加の9,913百万円となり、セグメント費用は貨物の増加による再保管費用の増加や資源価格の上昇等による電力費の増加、昨年に稼働した新倉庫の減価償却費も増加したことにより、前年同期比10.9%増加の9,156百万円となりました。このためセグメント利益は前年同期比3.6%増加の757百万円となりました。

②国際物流事業

国際物流事業においては、輸出入貨物の増加、為替や海上運賃マーケットの影響、海外子会社の業績も堅調に推移したことにより営業収益およびセグメント利益は前年同期を上回りました。

その結果、営業収益は前年同期比93.8%増加の3,814百万円、セグメント利益は前年同期比210.7%増加の331百万円となりました。

なお、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業並びに太陽光発電の売電事業等のその他事業は、営業収益は前年同期比1.9%増加の211百万円、セグメント利益は前年同期比6.6%増加の139百万円となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益や国内及び海外での消費税及び付加価値税の還付等により現金及び預金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ1,157百万円増加し38,041百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、支払手形及び営業未払金の減少等により前連結会計年度末に比べ148百万円減少の16,654百万円となり、また、当第2四半期連結会計期間末の純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加、円安の影響による為替換算調整勘定及び非支配株主持分の増加により、前連結会計年度末に比べ1,305百万円増加の21,386百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年8月8日の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしましたとおり、2023年3月期の通期連結業績予想につきましては、現時点で合理的な予想数値の算定を行うことが困難であるため未定としております。今後、業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,111,474	5,371,261
受取手形、営業未収入金及び契約資産	3,953,992	3,901,770
その他	986,019	623,348
貸倒引当金	△410	△372
流動資産合計	9,051,076	9,896,008
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,556,535	11,384,010
機械装置及び運搬具（純額）	1,786,512	1,707,090
工具、器具及び備品（純額）	131,846	163,507
土地	6,287,438	6,364,118
リース資産（純額）	845,252	807,709
建設仮勘定	1,975,056	2,272,505
有形固定資産合計	22,582,642	22,698,941
無形固定資産		
港湾等施設利用権	1,897,534	1,897,534
その他	748,157	742,018
無形固定資産合計	2,645,692	2,639,553
投資その他の資産		
投資有価証券	1,092,287	1,200,391
長期貸付金	1,767	1,430
繰延税金資産	56,548	55,272
退職給付に係る資産	183,472	173,520
差入保証金	796,194	805,273
その他	477,882	574,446
貸倒引当金	△3,600	△3,600
投資その他の資産合計	2,604,553	2,806,733
固定資産合計	27,832,888	28,145,229
資産合計	36,883,964	38,041,238

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,883,675	1,776,324
短期借入金	743,204	1,132,527
リース債務	91,152	92,564
未払法人税等	262,723	272,120
賞与引当金	286,529	297,911
役員賞与引当金	1,178	439
その他	414,174	290,639
流動負債合計	3,682,640	3,862,527
固定負債		
長期借入金	9,722,382	9,348,815
リース債務	296,245	253,630
繰延税金負債	169,160	203,672
役員株式給付引当金	83,794	93,610
退職給付に係る負債	1,155,931	1,195,472
資産除去債務	447,474	449,241
その他	1,246,003	1,247,973
固定負債合計	13,120,991	12,792,416
負債合計	16,803,632	16,654,943
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,108,000	2,108,000
資本剰余金	1,898,242	1,907,539
利益剰余金	13,801,191	14,247,397
自己株式	△552,611	△561,908
株主資本合計	17,254,823	17,701,029
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	279,720	361,488
繰延ヘッジ損益	△6,002	29,568
為替換算調整勘定	40,045	455,831
退職給付に係る調整累計額	74,263	65,367
その他の包括利益累計額合計	388,027	912,256
非支配株主持分	2,437,481	2,773,009
純資産合計	20,080,332	21,386,295
負債純資産合計	36,883,964	38,041,238

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業収益	11,152,298	13,932,248
営業原価	9,575,733	11,964,622
営業総利益	1,576,565	1,967,626
販売費及び一般管理費	1,112,118	1,255,530
営業利益	464,446	712,096
営業外収益		
受取利息	36,746	14,007
受取配当金	22,424	24,206
為替差益	418	20,463
不動産賃貸料	7,665	10,052
その他	15,587	8,096
営業外収益合計	82,842	76,825
営業外費用		
支払利息	27,410	28,260
営業外費用合計	27,410	28,260
経常利益	519,879	760,660
特別利益		
固定資産売却益	3,347	580
投資有価証券売却益	-	1,577
補助金収入	6,192	4,925
特別利益合計	9,539	7,083
特別損失		
固定資産除却損	505	659
投資有価証券売却損	-	1,348
環境対策費	240	-
事務所移転費用	7,573	-
外国付加価値税等	3,528	1,334
特別損失合計	11,847	3,342
税金等調整前四半期純利益	517,571	764,402
法人税、住民税及び事業税	187,066	276,360
法人税等調整額	△1,612	△12,186
法人税等合計	185,453	264,174
四半期純利益	332,117	500,227
非支配株主に帰属する四半期純利益	10,111	7,526
親会社株主に帰属する四半期純利益	322,005	492,701

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）
四半期純利益	332,117	500,227
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,509	81,767
繰延ヘッジ損益	△24,003	35,571
為替換算調整勘定	200,929	743,786
退職給付に係る調整額	△9,951	△8,895
その他の包括利益合計	160,466	852,229
四半期包括利益	492,583	1,352,457
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	401,442	1,016,929
非支配株主に係る四半期包括利益	91,140	335,527

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	517,571	764,402
減価償却費	507,549	578,338
のれん償却額	1,168	1,167
貸倒引当金の増減額（△は減少）	35	△38
賞与引当金の増減額（△は減少）	5,698	11,381
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△672	△739
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	37,339	36,679
役員株式給付引当金の増減額（△は減少）	△5,953	9,816
受取利息及び受取配当金	△59,170	△38,213
支払利息	27,410	28,260
有形固定資産除却損	505	659
有形固定資産売却損益（△は益）	△3,347	△580
投資有価証券売却損益（△は益）	—	△229
売上債権の増減額（△は増加）	△125,451	52,221
仕入債務の増減額（△は減少）	△51,515	△107,351
その他	△93,613	428,924
小計	757,554	1,764,700
利息及び配当金の受取額	107,820	44,084
利息の支払額	△27,798	△28,658
法人税等の支払額	△54,808	△270,979
法人税等の還付額	82,339	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	865,106	1,509,147
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額（△は増加）	658,735	81,108
有形固定資産の取得による支出	△1,684,758	△318,137
無形固定資産の取得による支出	△30,996	△28,238
有形固定資産の売却による収入	3,065	3,981
固定資産の除却による支出	—	△110,000
投資有価証券の取得による支出	△51,034	△1,830
投資有価証券の売却による収入	—	13,008
ゴルフ会員権の取得による支出	—	△3,431
長期貸付金の回収による収入	331	336
差入保証金の差入による支出	△60,310	△3,320
差入保証金の回収による収入	17,500	984
長期前払費用の取得による支出	△1,242	△450
その他	△94	△4,992
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,148,803	△370,983
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	600,300	399,715
長期借入れによる収入	922,000	—
長期借入金の返済による支出	△424,100	△383,960
リース債務の返済による支出	△41,050	△41,992
配当金の支払額	△46,495	△46,495
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,010,653	△72,733
現金及び現金同等物に係る換算差額	44,893	183,446
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	771,849	1,248,877
現金及び現金同等物の期首残高	3,475,223	3,975,234
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,247,073	5,224,111

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内物流	国際物流	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	8,985,537	1,968,164	10,953,701	198,596	11,152,298	—	11,152,298
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	9,364	9,364	△9,364	—
計	8,985,537	1,968,164	10,953,701	207,961	11,161,663	△9,364	11,152,298
セグメント利益	731,025	106,676	837,702	130,511	968,213	△503,766	464,446

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△503,766千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△502,804千円及びその他の調整額△962千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内物流	国際物流	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	9,913,425	3,814,235	13,727,661	204,587	13,932,248	—	13,932,248
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	7,283	7,283	△7,283	—
計	9,913,425	3,814,235	13,727,661	211,870	13,939,532	△7,283	13,932,248
セグメント利益	757,265	331,429	1,088,694	139,074	1,227,769	△515,673	712,096

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△515,673千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△514,702千円及びその他の調整額△971千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。